

篠山城築城の集石場

ささやまじょうちくじょうのしゅうせきじょう

市指定

所在地：当野



篠山城は、慶長14年（1609）に西日本諸大名の助役すけやくによって築城された。この築城に際し、市内各地において、石垣に使用する石材が多量に切り出されたことが、普請に参加した大名家の文書から明らかとなっている。

当野では、普請場まで搬出されなかった石材が数多く残っており、各大名が刻ませたと見られる刻印の残るものが中にはある。

篠山城築城時における、石場の様子を物語る資料である。